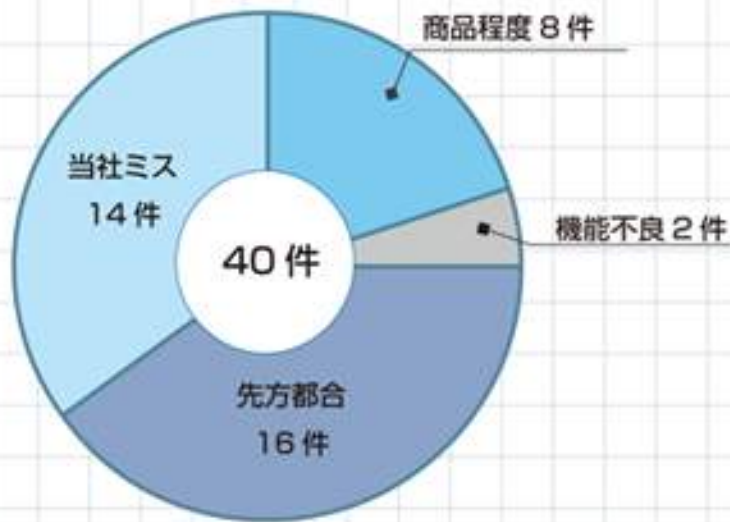


リポートニュース

平成29年6月号 NO.181

ディーラー系の钣金・塗装(BP)の内製工場に対する投資を慎重にする動きが強まっているようです。原因は自動ブレーキの普及とともに事故が減少しているからです。一方で整備部門では、自動ブレーキの機能を着実に点検してもらいたい顧客の入庫が増加しており、BP工場のスタッフが分解整備部門に配転するケースも生じ始めています。いつものことですが、まずは専門BP工場に外注していた分まで内製工場に取り込んで能力をフルに使用しようとする動きが強まるだろうと容易に予想されます。リノベーターツの原材料にあたるコアの発生量にも事故の減少影響が出始めていますが、例年通りのコア集荷量確保にスタッフ全員ガンバっています。

5月のクレーム 集計報告



自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内訳	
バンパー	3件	3/1,344	0.22%	深キズの未修理、ラインが消えてしまい使えない、左サイド上付近変形 各1件
フード	0件	0/238	0.0%	
フェンダー	1件	1/710	0.14%	ライナー取付3ヶ所の内1つ欠損あり 1件
ドア・Rゲート	0件	0/201	0.0%	
ライト	5件	5/1,067	0.46%	ウインカー下取付折れ、取付折れ、線キズ多数 各1件、点灯不足 2件
その他	1件			グリル・形歪み 1件
計	10件	10/3,560	0.28%	

豆知識 トヨタ タンク・ルーミーの兄弟車 M900A (2駆用)、M910A (4駆用) 共通 H28.11 ~ 発売 フェンダーの見分け方

タンク TANK H28.11 ~ 先端が角張っている (写真 黒色)
横のラインが途中で消える

ルーミー ROOMY H28.11 ~ 先端に丸みがある (写真 白色)
横のラインが角まで続く

参考: スバル ジャスティ、ダイハツ トールにもグレード限定で使われています。詳細は次回へ



ルーミー ROOMY

タンク TANK

ルーミー ROOMY

豆知識 スズキ スティングレー MH23S H20.9 ~ H24.9 と、スペースカスタム Z MK42S H28.12 ~ のヘッドライトの見分け方

外観は全く同じデザインですが、取付けステーの位置が変わっています。スティングレー MH23S の4年後に販売されたスペースカスタム Z は、スティングレーとレンズ NO とハウジング等の造りが同じですが上部ステーと内より下部のステーを切削して補助ステーを付けた改良型とも言えます。刻印「B」がスペースカスタム Z、MK42S です。



外観

スティングレー MH23S

スペースカスタム Z 刻印「B」と補助ステー

ヘッドライトの強度試験

年一回 ヘッドライトの補修部分の強度試験を実施しています。まず2Kgの荷重で上下・左右・斜めから引っ張り、耐久性の確認をしています。「ねじれ」の強度測定は、検査員が補修箇所を手で掴み、破壊するまで力を加え、その強さを実感した上での判定となります。これまでの補修方法は大部分をチップ打ちで強度を確保していましたが、最近では強力な接着剤が開発されていますので、この接着剤とチップ打ちを併用した素材の粘りを生かした補修方法を模索中です。



カイゼン 奨励金の使い道

毎日の業務の中でカイゼンの報告書が出された場合、その課にカイゼン奨励金500円/件が会社から支給されています。また8・12・3月の年三回、期間中に提出されたカイゼンの中からもっとも有効なものに社長賞・部長賞・努力賞等に金一封が贈られています。今回カイゼンによって各課に支給された奨励金がどのように使われているか調査しました。

フロント: スイーツに目のない係長が話題の新商品を購入する費用にあてています。おがさまで旬のスイーツを毎月全員で味わっています。

商品管理課・钣金課: カイゼン提案を出した当事者に渡しています。

ライト課: お盆・年末年始の休み前の食事会費用にあてています。

塗装課: 社員で分配しています。

今回の調査で奨励金の「使い道カイゼン」が必要と思われました。

スタッフ紹介 ライト課クリーニング班 本田パート社員

毎朝 コンビニのビニール袋を自転車のサドルひっかけてやってきます。ラジオ体操している社長に会うと「社長! 元気だしてよ〜」とリボビタミンDを差し入れするぐらいリラックスした出勤です。担当は入社以来レンズ磨き一筋で、一日中磨き台の前で作業をしています。一日の作業が終わるとまた隣のコンビニに寄って「一息入れる」のが本田さんの至福の時間のようなようです。社長と誕生日が同じでもまもなく還暦を迎える入社9年目の磨きのプロフェッショナルです。



「満載」の基準

北海道出張はコアの取置きを依頼しているBS様を訪ね、函館から移動しながらコアの集荷を続ける6泊7日の長旅です。集荷したコアを一点ずつ毛布で包みトラックに満載になるまで集荷をつづけます。スタッフの気持ち「もう満載だ! これ以上積みきれない」と判断した時点が「満載」となるので、始めから満載量をきっちりと把握しておかないと、最終日に積み残しを発生させBS様にご迷惑をお掛けすることになります。これまでの北海道出張で積み残しを発生させたことがないのも自慢の一つです。



ホット一息コーヒータイム 「しつけ糸」

親が子供に「行き過ぎた」しつけをしてしまうのはなぜだろうか? 保育学ではしつけのイメージがよく使うのが裁縫で仮縫に使う「しつけ糸」... 子育ては細く弱い糸でゆるやかに縫い、最終的に社会に出る時に形ができれば良い、いきなり本縫いをするような子育てが増えていくけど、生き方を学んでいる途中の子供が失敗するのは当たり前、追い詰めたらダメ、子育てには「いい加減」くらいがちょうどいいです。